



# 小学生版



©三郷市 2009

## 5つのケータイルール

- 1 午後8時までには親に返そう**
- 2 悪口は絶対に書きこまない**
- 3 写真や動画はのせない**
- 4 ながらスマホはしない**
- 5 あぶない?と思ったら  
開かないで親に相談しよう**

小学生版「5つのケータイルール」作成委員会

各小学校代表児童

三郷市小学校長会

三郷市教育委員会



# 家族と、友達と、守る約束をしよう

## 小学生版「5つのケータイルール」

### 1 午後8時までに親に返そう

健康のために、使用は1時間以内とし、  
すいみんをしっかりとしましょう。



### 2 悪口は絶対に書きこまない

大事なことは相手の顔を見て話をしましょう。  
スマホ・ケータイははじめの道具ではありません。



### 3 写真や動画はのせない

たった一度、のせた写真から  
こわい事件にまきこまれることもあります。



### 4 ながらスマホはしない

食事しながらスマホ、家族の時間がだいなしです。  
歩きながらスマホ、たいへん危険です。  
勉強しながらスマホ、集中できません。



### 5 あぶない?と思ったら開かないで親に相談しよう

興味がある広告やサイトが目に入っても  
すぐに開かないようにしましょう。





見られて、見せて、大丈夫ですか？  
その言葉で、相手は傷つきませんか？

スマホの“あなた”は、どんな“あなた”ですか？

三郷市中学校「ケータイルール」作成委員会  
三郷市教育委員会

## 中学校版ケータイルール

# あなたの居場所は、ネットの中じゃない。

平成26年「三郷のみんなで実現させる5つのケータイルール」が制定されました。その後、時代はケータイからスマホへと移り変わり、中学生の実態も変化しました。

そこで令和元年に、三郷市立中学校「ケータイルール」作成委員会で話し合いを重ね、改定版「あなたの居場所はネットの中じゃない」を制定しました。



©三郷市 2009

### 「〇〇とスマホ」どちらが大切ですか？

今しかできないことや大切な時間が、スマホに奪われていませんか？

### 見られて、見せて、大丈夫ですか？

画像には情報がたくさん含まれています。誰かが、それを見えています。

### その言葉で、相手は傷つきませんか？

文字だけのコミュニケーションは、誤解が生じやすいものです。

### スマホの“あなた”は、どんな“あなた”ですか？

スマホ上での自分や相手が、どのような人なのか考えてみましょう。